

冬ノ四裏

けうまんのはたほこをたをして善人へせんになゝの
かたきをうつと佛説へほとけときゝたまへりとて二人
乞食行へこつじきゆくゝほどこに西住がめのとのもとへ
ゆきて経へきやうゝをよみたてればうちになき
あひたりつれなく経をよめば白米へはくまいゝを
ぬりおけのふたに入てとし比つかひし
女なくゝもちてきたり袖をひろげ
てうけて帰る時うちよりこゑもおしま
ずなく中にめのとのこゑもしつゝ又いと